

平成30年度 学校評価報告書 (目標設定) 実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の幅広い進路希望やニーズに対応した教育課程を編成する。 基礎学力の定着と発展的学習による学力の向上に合わせた学習指導を充実させる。 生徒の主体的・協働的な学習への取組を充実させる。 学校行事や生徒会活動等の活性化と生徒の主体的な取組の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が、希望する進路を実現するため、日々の学習活動に主体的に取り組むようになる。 生徒が、主体的に、学校行事や生徒会活動等に取り組むようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒による授業評価を年に2回以上実施する。各教科で積極的に研究授業を実施する。指導内容の工夫、少人数学級編成による授業展開や組織的計画的な授業改善により、基礎学力の定着と発展的学習への積極的な取組への支援を行う。 ②課題を解決するために必要な諸能力を育成できるように授業内容を工夫する。 ③体育祭や文化祭等の学校行事や生徒会活動において、生徒の自主的な取組ができる支援体制を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒に基礎学力の定着がみられ、発展的学習への取組が十分になされたか。 生徒による授業評価 ②課題を解決するために必要な諸能力が育成されたか。 生徒による授業評価 ③学校行事や生徒会活動への生徒の参加が積極的、また、自主的な活動となっているか。 					
2 生徒指導・ 支援	<ul style="list-style-type: none"> 部活動の活性化と生徒の主体的な取組の充実を図る。 基本的生活習慣の確立と授業規範や生活規範の向上を目指す。 個々の生徒に応じた相談体制の充実と、安心して学び充実感の得られる学校づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が部活動に主体的に取り組めるようになる。 生徒が基本的生活習慣を身に着ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒が部活動に主体的に取り組むことができる支援体制を整備・充実させる。 ②頭髪、服装、遅刻指導等の日常の生徒指導を、生徒との対話を通じて粘り強く実践していく。遅刻をしないことが社会生活を営む上での基本であるとの認識に立ち、全教職員で取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ①活動への加入状況に向上がみられたか。また、主体的な活動となって充実しているか。 ②毎月の遅刻数の統計。また、服装、頭髪が改善されているか。 					
3 進路指導・ 支援	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人ひとりのキャリア諸能力の段階的な育成を目指し、生徒の主体的な進路選択と進路実現の一層の支援を図り、生徒が自らの将来を切り拓く力を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が個々のキャリア諸能力を段階的に高める。 生徒がそれぞれの進路実現に向けて、主体的な進路活動ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①各学年及び3年間の「キャリア教育実践プログラム（進路指導計画）」の検証と改善を進める。 ②学力テスト（スタディサポート・学力判定テスト）の検証と改善を図る。 ③英語4技能民間検定(GTEC)を円滑に導入する。 ④「進路のしおり」の改善と活用を進める。 ⑤進路室及び生徒自習コーナーの整備と改善を進める。 ⑥キャリアガイダンス（進路指導ガイダンス）や研修、進路指導情報の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①②③生徒が「キャリア教育実践プログラム」を通してキャリア諸能力を高めることができたか。 ④⑤⑥生徒がそれぞれの進路実現ができたか、もしくは進路実現に向けて主体的な活動ができたか。 					

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
4	地域等との協働	・保護者や地域との協働を推進し、地域に信頼される学校づくりを進める。	・生徒が地域に学校の魅力を発信する。	①学校説明会、体験入学において生徒が自主的に学校の魅力を発信していく場面をつくる。	①学校説明会、体験入学でのアンケート調査で確認する。					
5	学校管理 学校運営	・教職員の実践的指導力を高め、安全対策を強化し、信頼される学校づくりを進める。	・生徒が自然災害を含む危機管理の能力及び知識を身につける。	①避難訓練で安全点検マニュアル・防犯マニュアルを確認し、日常の学校施設設備等の安全点検に努める。 ②主体的に的確な安全行動がとれるよう「シェイクアウト」及び避難訓練を実施する。 ③DIGを含め年数回の防災教室を実施する。	①学校施設設備の安全点検は日常的になされたか。 ②大規模地震・火災が発生した場合を想定し、その時とるべき行動を自ら考えられたか。防災チェックシート・アンケートで確認する。 ③災害時に必要な能力を身につけることができたか。アンケート等で意識の向上を確認する。					